

平成22年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

7項 統計調査費

統計課（内線：7105）

7目 国勢調査費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考																																												
				国庫支出金	起 債	その他 (雑入)	一般財源																																													
国 勢 調 査 費	270,368	9,928	260,440	270,342		26																																														
トータルコスト	309,901千円（前年度15,728千円）〔正職員：4.9人 臨時職員：2.3人〕																																																			
主な業務内容	平成22年国勢調査及び事後調査の実施																																																			
工程表の政策目標（指標）	統計調査（経常調査・周期調査）を適正に実施する。																																																			
事業内容の説明																																																				
<p><b>1 事業の目的・概要</b></p> <p>国内の人口や世帯の実態を明らかにして、各種行政施策の基礎資料や法定人口等を得るため、国（総務省）の委託を受け、国内（県内）に居住するすべての人及び世帯を対象とした平成22年国勢調査を実施する。</p> <p>また、今後の国勢調査の企画及び調査結果の利用のための参考資料を得るため、国（総務省）が指定する調査区の世帯を対象に事後調査を実施する。</p>																																																				
<p><b>2 主な事業内容</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予算額</th> <th colspan="2">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成22年国勢調査</td> <td>269,957</td> <td>[調査期日]</td> <td>平成22年10月1日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[調査の地域]</td> <td>全県下 約4,400調査区</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[調査員・指導員数]</td> <td>・調査員数 約3,600人 ・指導員数 440人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[調査事項]</td> <td>世帯員及び世帯に関する事項</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[調査方法]</td> <td>・調査票の配布 調査員が世帯ごとに配布 ・調査票の回収 調査員の回収（封入方式）又は郵送提出</td> </tr> <tr> <td>平成22年国勢調査事後調査</td> <td>411</td> <td>[調査期日]</td> <td>平成22年12月15日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[調査の地域]</td> <td>県内5調査区、約300世帯 （全国約1,200調査区）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[調査員数]</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[調査事項]</td> <td>・世帯員及び世帯に関する事項 ・国勢調査後の世帯員の異動事項</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[調査方法]</td> <td>・調査票の配布 調査員が世帯ごとに配布 ・調査票の回収 調査員の回収（封入方式）又は郵送提出</td> </tr> </tbody> </table>									区 分	予算額	内 容		平成22年国勢調査	269,957	[調査期日]	平成22年10月1日			[調査の地域]	全県下 約4,400調査区			[調査員・指導員数]	・調査員数 約3,600人 ・指導員数 440人			[調査事項]	世帯員及び世帯に関する事項			[調査方法]	・調査票の配布 調査員が世帯ごとに配布 ・調査票の回収 調査員の回収（封入方式）又は郵送提出	平成22年国勢調査事後調査	411	[調査期日]	平成22年12月15日			[調査の地域]	県内5調査区、約300世帯 （全国約1,200調査区）			[調査員数]	5人			[調査事項]	・世帯員及び世帯に関する事項 ・国勢調査後の世帯員の異動事項			[調査方法]	・調査票の配布 調査員が世帯ごとに配布 ・調査票の回収 調査員の回収（封入方式）又は郵送提出
区 分	予算額	内 容																																																		
平成22年国勢調査	269,957	[調査期日]	平成22年10月1日																																																	
		[調査の地域]	全県下 約4,400調査区																																																	
		[調査員・指導員数]	・調査員数 約3,600人 ・指導員数 440人																																																	
		[調査事項]	世帯員及び世帯に関する事項																																																	
		[調査方法]	・調査票の配布 調査員が世帯ごとに配布 ・調査票の回収 調査員の回収（封入方式）又は郵送提出																																																	
平成22年国勢調査事後調査	411	[調査期日]	平成22年12月15日																																																	
		[調査の地域]	県内5調査区、約300世帯 （全国約1,200調査区）																																																	
		[調査員数]	5人																																																	
		[調査事項]	・世帯員及び世帯に関する事項 ・国勢調査後の世帯員の異動事項																																																	
		[調査方法]	・調査票の配布 調査員が世帯ごとに配布 ・調査票の回収 調査員の回収（封入方式）又は郵送提出																																																	
<p><b>3 これまでの取組状況、改善点</b></p> <p>国勢調査の円滑かつ適切な実施を図るため、国（総務省）の委託を受けて平成20年、21年にそれぞれ試験調査を実施した。今後、実施本部を組織するとともに市町村と協力・連携体制を構築し、本調査の適切かつ円滑な実施に向けた体制整備を図る。</p> <p>また、調査票の提出・回収方法について、全ての世帯に「封入方式」が導入されるとともに、調査員提出又は郵送提出のいずれかの方法を選択することが可能となった。</p>																																																				